



コンベンション誘致速報

当財団にて誘致活動をしてきた、以下の国際会議の東京開催が決定しました。

ビルディングスマートインターナショナル サミット2026

【会期】2026年10月6日～8日 3日間 【会場】ベルサール羽田空港

【参加予定者数】約500名（うち海外より約300名）

【概要】建設分野の国際団体によるグローバル会議、BIM（Building Information Modeling）を中心に、デジタル化や国際標準、最新技術・事例について共有・議論が行われるイベント



世界獣医師会大会2026 開催支援レポート

2026年4月、東京国際フォーラムにて開催された世界獣医師会大会において、東京観光財団は幅広い開催支援を実施しました。

都内観光ツアー20本、風鈴の絵付けや茶道などの日本文化体験プログラム12回の提供をはじめ、参加者を温かく迎え入れる受入環境を整備しました。会場付近、丸の内仲通りの街路灯へ掲出されたウェルカムバナーは新緑に映え、歓迎ムードを一層高めました。

さらに、49名のボランティアを派遣し、大会運営をきめ細かくサポート。これにより、参加者に快適で印象深い滞在体験を提供するとともに、国際会議都市・東京の魅力を世界へ発信し、満足度の向上に大きく貢献しました。



＜茶道体験プログラムの様子＞



＜丸の内仲通りへ掲出したウェルカムバナー＞



＜折り紙レクチャーをするボランティアスタッフ＞



＜ナイトツアーを楽しむ参加者＞



事業者の皆さまへ：支援制度のご案内

東京都及び当財団では、東京の魅力を国内外にアピールする機会であるとともに、高い経済波及効果が期待できるMICEの誘致を積極的に進めています。MICE誘致・開催のための各種制度の中から、事業者の皆様への支援についてご紹介します。

※MICE M：Meeting（企業等の会議）、I：Incentive Travel（企業等の報奨・研修旅行）、C：Convention（国際機関等が行う国際会議）、E：Exhibition/Event（展示会やイベント等）の頭文字を取った総称

※主催者の皆様への支援の詳しい内容等は以下の当財団webサイトをご覧ください。

https://jp.businesseventstokyo.org/conferences/preparation_support/

都内のMICE・ユニークベニュー施設の整備

MICE施設の受入環境整備支援	MICEの東京開催を拡大させるためMICE会場となる施設の受入環境の強化に対する取り組みを支援します。 【助成例】 音響・有線LANの整備、デジタルサイネージや大型スクリーン等 【助成対象】 東京都内の常設MICE施設であり、かつ、今後10年以内に国際的なMICEの受入予定があること等	助成限度額：3,000万円/1施設 支援率：事業により異なる
ユニークベニュー施設の受入環境整備支援	都内のユニークベニューの会場となる施設の受入環境の機能強化に対する取り組みを支援します。 【助成例】 防音設備、無線LANの設置、パンフレット英字展開等 【助成対象】 東京都内に所在するユニークベニュー施設（宗教施設・都立施設・国立施設を除く）	助成限度額：1,500万円/1施設 支援率：2/3以内

ユニークベニュートライアル：ショーケースイベントの開催

ユニークベニュートライアル開催支援	ユニークベニューとして貸出実績のない都内の施設が、UVでの活用を目的としてショーケースイベントを実施する費用を支援します。 【対象経費】 1. 装飾費 2. 機材費 3. 看板・誘導板経費 4. 設備費 5. 料飲費※ 6. イベント演出費 7. PR用動画撮影費 8. 企画・機材操作・配膳に係る経費※ 9. その他、特に必要と認められる経費	助成限度額：1,500万円/1件 支援率：10/10のいずれか低い金額
--------------------------	--	--

人材育成：MICE誘致・開催に係る専門的なスキル・ノウハウを持った人材の育成

MICEプロフェッショナル人材育成支援	MICE誘致・開催に係る専門的なスキルやノウハウを持った世界に通用する人材を育成するため、MICE関連国際団体が実施する総会、研修会、講座等の育成プログラムへの参加・受講及び認定資格取得に当たり必要な経費を一部支援します。 ※この他、人材育成講座も今後予定しておりますので、是非ご参加ください。 詳細決定後webサイトにてお知らせいたします。 https://jp.businesseventstokyo.org	助成限度額：30万円/1件
----------------------------	--	----------------------



海外見本市「IMEX Frankfurt 2026」へ東京ブースとして出展

2026年5月19日から21日にかけて、ドイツ・フランクフルトのMesse Frankfurtにて開催された「IMEX Frankfurt 2026」に、東京ブースとして出展いたしました。IMEX Frankfurtは、欧州を中心に世界中のMICE（Meeting, Incentive, Convention, Exhibition）関係者が集う国際見本市であり、本年は約13,500名の参加者に加え、4,700名以上のバイヤーが来場するなど、高い注目を集めました。また、会期中には約73,000件にのぼる商談が行われるなど、活発なビジネス交流が展開されました。

今回の出展では、都内11のMICE関連事業者・団体と連携し、MICE都市「東京」としての総合力を訴求する共同プロモーションを実施しました。会議施設、宿泊施設、DMO・DMC、イベント関連企業など、多様なプレイヤーが一体となり、それぞれの専門性を活かした商談やプレゼンテーションを行いました。ブースには、企業ミーティングや国際会議を企画するバイヤーやイベントプランナーが多数訪れ、基礎的な情報提供から具体的な案件相談に至るまで、東京でのMICE開催のイメージをより具体的にアピールする機会となりました。



＜JNTOとの集合写真＞

会期中日の20日夕方に開催したネットワーキングイベントでは、隣接するJNTOブースと連携し、両ブースを行き来する来場者によって非常に活発な交流が生まれました。提供した寿司や日本酒は多くの来場者から好評を得るとともに、東京ならではのホスピタリティと食文化を体感いただく機会となりました。また、共同出展者とバイヤーの交流も一層深まりました。

さらに、バイヤー限定で実施した似顔絵ワークショップも人気を集め、終日待機列が途切れない盛況ぶりとなりました。

今後も当財団は、国際的なMICE市場における東京の存在感を高めるべく、積極的なプロモーション活動を展開してまいります。



＜商談の様子＞



＜ネットワーキングの様子＞